

## 第2学年 道徳学習指導略案

2組 計23人（男子12人，女子11人）

指導者 坂元大輔

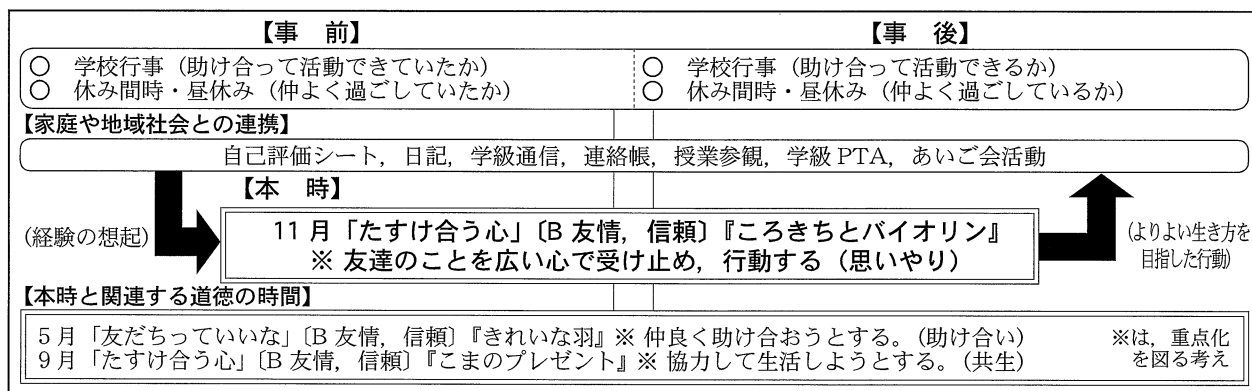
- 1 主 題 名 たすけ合う心（B 友情，信頼）  
資料名「ころきちとバイオリン」（学研教育みらい2年）

### 2 主題について

#### (1) 主題の位置とねらい

友情とは、友達との間で信頼し合ったり、認め合ったりする人間関係のことである。信頼とは、相手のことを信じて頼りにすることである。本主題では、困っている友達を心配して、相手の気持ちに寄り添い、助けようとするこの大切さに気付かせていく。そこで、友達が悲しみに暮れているとき、その辛さや苦しみに共感し、温かく見守ることで、支援しようとする心情を育てる。

#### (2) 本主題に関連する体験活動及び家庭や地域社会との連携



### 3 子供の実態

本学級の子供たちは、友達に主体的に関わろうとする反面、身の回りに困っている友達がいても、自分が遊びに夢中になっていたり、忙しかったりする際には、言葉を掛けようとしないときがある。また、時に一度仲違いをしてしまうと、以前のようにお互いを受け入れられず、関わり合えなくなる面もある。困っている友達の気持ちを理解し、温かく寄り添うことのできる態度や、容易には崩れることのない友達との人間関係を醸成できる態度を育てる必要がある。

### 4 資料について

本資料は、母を地震で失って元気のないころきちを心配したぼんたが、春・夏・秋ところきちの様子を見守り、寄り添って、支えようとする話である。ぼんたのころきちを思うひたむきさに焦点を当てて、友達の思い続ける温かな心に気付かせたい。また、状況をよく判断しながら友達が元気になるのを待ち、何かあればいつでも助けられるように、本資料を活用する。

### 5 指導に当たって

#### (1) 対話を重視した「学び合い」【研究内容1】

ア ペアでの「学び合い」（認め合いの「学び合い」）

心配するぼんたの気持ちになかなか応えられないころきちに対し、自分がぼんただったらどんな気持ちになるか、自分の考えをもち、ペアで伝え合う。その際に、互いの考えの違いを共感的に受け止めながら、自分の考えのよさに自信をもちたり、友達の考えのよさにも気付いたりすることができるようにする。

イ 全体での「学び合い」（磨き合いの「学び合い」）

ペアで出された考えを基に、全体の場で伝え合う。その際、多様な考えの中から自分だったらどういった行動を選択するか吟味し、議論することで、一人一人が自己を見つめ、主体的に課題解決へ向かい、道徳的価値についての理解を深めることができるようにする。

#### (2) 自己の学びを自覚するための評価活動【研究内容2】

「深める」過程で、考えたことを自己評価シートに記入することで、「友情，信頼」に関わる道徳的価値の深まりを感じ、今後の生活にどう生かしていきたいか考えることができるようにする。また自己評価シートで中・長期的に振り返ったり、保護者から家庭での様子を価値付けてもらったりすることで、実践意欲を高めることができるようにする。

6 本 時

(1) 目 標 助け合える友達がそばにいることよさや大切さに気づき、身近な友達とよりよく関わっていこうとする心情を育てる。

(2) 展 開  教師の言葉掛け  子供の反応  重点評価項目 ☆ ICT 活用上の留意点

過程(分)	主な学習活動と予想される子供の反応	教師の指導
気付く(5)	<p>1 アンケートから、友達のために行動できた経験と、友達がいることよさについて、振り返る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">                     友達のために行動できた経験が、いろいろとありますね。                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">                     牛乳をこぼしていたので、手伝った。                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">                     元気がない友達を見て、どうしたのと声をかけた。                 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">                     友達がいることよさについて、いろいろと気付いていましたね。                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">                     困っているときに、相談ができる。                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">                     一人ではできないことも友達とならできる。                 </div> </div> <p>2 本時のめあてを立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;">                     友だちをたすけるためには、どんな気持ちが必要だろう。                 </div> <p>3 資料「ころきちとバイオリン」を聞き、ころきちやぼんたの気持ちを捉えながら、「友情、信頼」に関わる生き方について話し合う。</p> <p>(1) ころきちが、何もする気がなくなった気持ちを考える。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 80%;">                         家だけじゃなくて、お母さんもいなくなって悲しいよ。これから僕はどうやって生きていけばいいのだろう。                     </div> </div> <p>(2) 元気がないころきちを見たときのぼんたの気持ちを考える。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 80%;">                         つらいのは分かるよ。心配だ。何か僕にできることはないかな。何とか元気になってほしい。何とかしてあげたい。                     </div> </div>	<p>☆ 電子黒板でアンケート結果を示すことで、日頃の友達との望ましい関わり方について、振り返ることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大切な友達が困っていたら、何かしてあげたいと思う気持ちを想起させることで、本時のめあてを考えることができるようにする。</li> <li>○ 本時で考えためあてを自分で考え、自己評価シートに書き込むことで、問いを明確に意識できるようにする。</li> </ul> <p>☆ 電子黒板で挿絵を用いて、資料を途中で読み聞かせることで、話の結末を想像することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挿絵やつぶやきを押さえることで、母を亡くし、何もする気がなくなったころきちの辛さと、それを支えようと考えるぼんたの優しさに気付くことができるようにする。</li> </ul>
見つめる(27)	<p>(3) ぼんたがころきちに会いに行っても、返事もしない、なかなか元気になる場面を役割演技で表現した後、その時のぼんたの気持ちを考える。</p> <p style="text-align: center;">【ペアでの「学び合い」】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      元気になるまで、声をかけよう。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      これ以上がんばっても、変わらないだろうから、諦めるよ。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      どうしたらいいのだろう。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      今はそっとして見守ろうかな。                 </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;">                     ペアでの「学び合い」で、新たに気付いた見方や考え方を整理する。                 </div> <p>(4) (3)で出た考えを大きく四つに分け、自分ならどの考えに最も近いかを示し、全体で、その立場を選択した理由や考えを交流し合う。</p> <p style="text-align: center;">【全体での「学び合い」】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      元気になるまでもう少しがんばろうと思っているんじゃないかな。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      3回して難しいなら諦めたいはず。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      これ以上がんばってもどうなのだろう。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                      辛はずだから、元気になるまで今は待ってあげようと思っているんじゃないかな。                 </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師が元気がないころきちを演じ、ぼんた役の児童の優しさに冷たく応じることで、ぼんたの諦めなくなる気持ちなど、様々な思いを捉えることができるようにする。</li> <li>○ 自分がぼんたなら、どう行動するかを考えることで、全体で多様な考えを引き出すことができるようにする。</li> <li>○ ぼんたの試行錯誤に気付かせるため、ぼんたの行動の変化を押さえるようにする。</li> <li>○ 黒板に名前カードを貼らせることで、それぞれの立場を明確にし、全体で考えを可視化できるようにする。</li> </ul>
深める(10)  高める(3)	<p>(5) 秋になり、ようやくころきちがバイオリンを持ってやって来て、冬には音楽会を開くことができたときのぼんたの気持ちを考える。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">                      これまでずっと会いに行けてよかった。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">                     できることを考えて、元気づけてよかった。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">                     これからもずっと大切な友達だよ。                 </div> </div> <p>4 事前アンケートや、めあてに立ち返り、助けるために大切な考えを書いた後、今後どう生かしていきたいか、考えをまとめる。 【自己評価】</p> <div style="display: flex; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 80%;">                     ・ 友達が本当に困っているときには、その人の気持ちになって考え、自分のできることをすることが大切だと私は気付いたよ。                 </div> </div> <div style="display: flex; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 80%;">                     ・ これからは、友達が困っているのを見たら、僕にできることはないかなとよく考えて、行動していきたいと思ったよ。                 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;">                     友だちをたすけるためには、あい手のことを考え、自分にできることをすることが大切。                 </div> <p>5 教師の説話を聞いて、友達が落ち込んでいるときには、相手の気持ちや置かれている状況に立って、自分ができていることをすることが大切なことだと捉える。</p>	<p>☆ 電子黒板で挿絵を用いて、資料の後半を読み聞かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話の結末部分を視聴することで、ぼんたがころきちを見守り続けたよさを実感することができるようにする。</li> <li>○ 自己評価シートにある観点のうち、「大切にしたい考え」、「生かしたい考え」で、自己評価を含めたまとめを行う。</li> </ul> <p>◆ 友達と仲よく生活するための考えを整理し実践への意欲を図ろうとしているか。 【自己評価シート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達との関わり方を今後の課題として捉えることで、これからの生活に生かしていくことができるようにする。</li> <li>○ 教師の説話を聞き、よりよい自分へと向かう意欲を高めることができるようにする。</li> </ul>

## 「学び合い」想定シート

友だちをたすけるためには、どんな気持ちが必要だろう。

### 【グループでの「学び合い」】



ぼんたが、ころきちに会いに行っても、なかなか元気にならないとき、みなさんは、どうしようと思いますか。【立場を明確にする】

私だったら、ころきちが元気になるまで会いに行き、声を掛けるだろうな。



私も最初はそう思ったよ。でも（役割演技でしたように）何度行ってもだめだったから、もう無理なんじゃないかなと私は考え直したよ。

確かに、何度行っても断られると、あきらめたくなくなってしまいかもね。どうしたらいいのだろう。僕には分からないなあ。



今は、家もお母さんも失って、とてもつらいだろうから、元気になるまで僕だったら、待ってあげるかもしれない。

ペアでの「学び合い」で、新たに気付いた見方や考え方を整理する。

### 【全体での「学び合い」】



みなさんの考えは、大きく四つに分けられそうですね。四つの考えの中で、自分の考えに最も近いところに名前カードを貼り、そう考えた理由を説明してください。【立場を明確にしたり、考えの根拠を確かめたりする】

私は、あきらめるかな。なぜなら、ころきちのところに行っても冷たいし、がんばって元気づけても、このままずっと変わらない気がするから。



放っておいて、ころきちは元気になるのかな。多分、ならないと思うよ。私だったら、元気になるようにもう少しがんばってみて、声を掛けるよ。

なるほど。ころきちが元気になるかは分からなくても、声を掛け続ける方が、元気になる可能性はありますね。ただ、とても辛いとき、みなさんだったら、友達に「元気になって！」と言われて、すぐにそうなれますか？【別の立場から、吟味し直す】



なれないと思うな。だから、元気になってほしいけれど、これ以上がんばっても、元気づけることはできない気がするよ。どうしたらいいのかな。

では、ぼんたの三回の行動に注目してください。なぜ、同じことをするのではなく、いろいろな方法をとって、声を掛け続けたのでしょうか。



そばにいてあげようとか、自分にできることを一生懸命に考え、いろいろなことをしたのかもしれない。

それでは、この後ころきちがどうなったのか、お話の続きを聞いてみましょう。



ころきちがやっと元気になって、みんなと音楽会を開くことができたよ。

友達のために、自分には何ができるか、よく考えることが大切なのだね。



ぼんたは、自分に何ができるかを一生懸命に考えて、ころきちのことをそばで見守り、元気になるまで待ち続けたのですね。【価値観を高める】

友だちのことをよく考え、じ分にできることをしようとする。